

(国語) 授業計画表

教科名	科目名	単位数	学年・講座	教科書名(発行所)
数学	論理国語	2	3年1組Ⅱ型	標準論理国語(第一学習社)
学習のアドバイス	1 本文を読み、意味の分からない語句を調べて授業に臨もう。 2 定期考査前には、本文を読み返し、ノートを見直して学習内容を確認しよう。			
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の働き、語彙・語感、文章の種類や特徴、文体・修辞について理解を深め、自分の言語生活に役立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容・構成・展開・描写を読み取り、それらがどのような効果を上げているかを考える。 		<ul style="list-style-type: none"> 自分の身に引きつけながら文章を読み、自分の考えを深める。
上記の観点を踏まえて、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を観点別に評価し、3観点の評価を総括する。				
	授 業 内 容	時間数	学 習 の ポ イ ン ト	
一 学 期	新しい博物学を 池内 了	4	○各段落の役割や関係を把握し、筆者の提案する「新しい博物学」の意義と可能性を考察する。	
	哲学的思考とは何か 苫野 一徳	5	○具体例や言い換えに留意しながら内容を正確に把握し、「哲学的思考」の方法を理解する。	
	<中間考査>			
	SNSと意見の分極化 岡本 真一郎	5	○フェイクニュースの社会的問題を分析的に説明する論展開を把握し、自分に照らし合わせて考えを深める。	
	コミュニケーションの文化 平田 オリザ	5	○文章構成や事例をもとに「コミュニケーションの文化」についての筆者の主張を把握する。	
<期末考査>				
	課題の文章を読んで情報を整理する	4	○課題文型小論文への対応の仕方を理解する。 ○課題文の論旨と主題を読み取る方法を理解する。 ○課題文を要約する方法を理解する。	

二 学 期	クマを変えてしまう人間 千松 信也	4	○猟師である筆者の体験を基に語られる、人間の活動と自然との関係について理解を深める。
	カブトムシから考える里山と物質循環 大倉 茂	6	○人間と自然との関わりの変化を、自然の社会化という視点から考察した筆者の論理を読み解く。
	<中間考査>		
	経験の教えについて 森本 哲郎	6	○論理的文章の構成の型を知り、「経験の教え」について自分に引き付けて考えを深める。
	僕らの時代のメディア・リテラシー 森 達也	6	○筆者の主張の要点を理解し、市場原理の主体とメディアとの関係について考えを深める。
三 学 期	得られた情報を分析して自分の考えを決める	5	○課題文から得た情報と設問の指示とを踏まえて、自分の考えを決める方法を理解する。
	<期末考査>		
	レポートを書く	4	○目的に応じた資料を適切に探す方法を理解する。 ○資料の信頼性や妥当性の吟味の仕方を理解する。 ○集めた情報を的確に理解する方法を理解する。
三 学 期	科学技術は暴走しているのか 佐倉 統	4	○AI やロボット技術の現状や日本における捉え方を踏まえ、科学技術との向き合い方を考える。
	推論とは何か 仲島 ひとみ	4	○推論の仕方について理解し、活用する方法を学ぶ。
	<学年末考査> 家庭学習時間	8	
	総 時 間 数	70	